



「夢実現」～可能性は無限～

大矢野中
学校だより

令和7年度 第20号 令和7年11月10日(月) 文責 校長 松田 真也

気温も例年並みとなり「秋」の深まりが加速して11月を



秋をテーマにした生徒作品

迎えました。「霜月(しもつき)」です。気づけば「立冬」11/7も過ぎました。過ごしやすいこの時期には、たくさんの研修会や文化行事、スポーツ大会などが開催されます。

今回は、10/31 県中学国語研究大会や11/7 県中体連駅伝大会など大中学生の活躍を紹介します。

校門の脇に咲く「風船唐綿」
(ふうせんとうわた)



10/31 県中学国語研究大会・天草大会を本校で開催!!

熊本県中学校国語教育研究大会を、今年は私・松田が実行委員長を務めたこともあり、大矢野中学校で開催しました。午前中は、谷上 靖子 先生・2年2組と吉田 由紀 先生・1年2組の国語の授業を公開し、その様子を見ていただきました。その後、授業研究会・分科会を行いました。

2年2組は説明文の「君は『最後の晩餐』を知っているか」、1年2組は古典の「竹取物語」の授業でした。文章を読んで、それぞれ「私の問い」を立て、みんなと協働しながら解決し、学びのまとめを書くという単元構成です。2年2組は「私の問い」を立てるところ、1年2組はまとめを書くところの授業でした。たくさんの先生方に観られて緊張した様子もありましたが、それ以上に張り切っている様子、意欲的に主体的に学習に取り組む様子をたくさんほめていただきました。(10月は、市教委訪問、オープンスクール、学校運営協議会などもあり、たくさんの皆さんに授業参観していただきました。その中でも、落ち着いた授業ぶりをほめられました。)

午後は、約110人の参加者が本校の体育館に集まり、佐賀大学教育学部・達富洋二教授の講演を聞きました。体育館の準備や片付けは、男女バスケットボール部や女子バレーボール部、卓球部、美術部の皆さんが手伝ってくれました。本校の先生方にもお手伝いいただいて、無事に県大会を終えることができました。ご協力いただいた全ての皆様に感謝申し上げます。



2年2組のみんなと表情豊かに授業をされた谷上 靖子 先生



生徒数の2倍の先生方に参観され緊張感に満ちた2年2組



それでもいつもどおり課題に集中して取り組む2年2組



張り切って授業をする1年2組のみんなと吉田 由紀 先生



近くで先生方に見られても授業に集中して頑張る1年2組



友達と相談したり、教えてもらったりして「私の問い」を解決

↑寄河先生